

2020年10月5日

**微細藻類利用事業実証プロジェクトがNEDO 委託事業に採択
～膜分離技術を活用した微細藻類の回収・濃縮技術を研究～**

三菱ケミカル株式会社

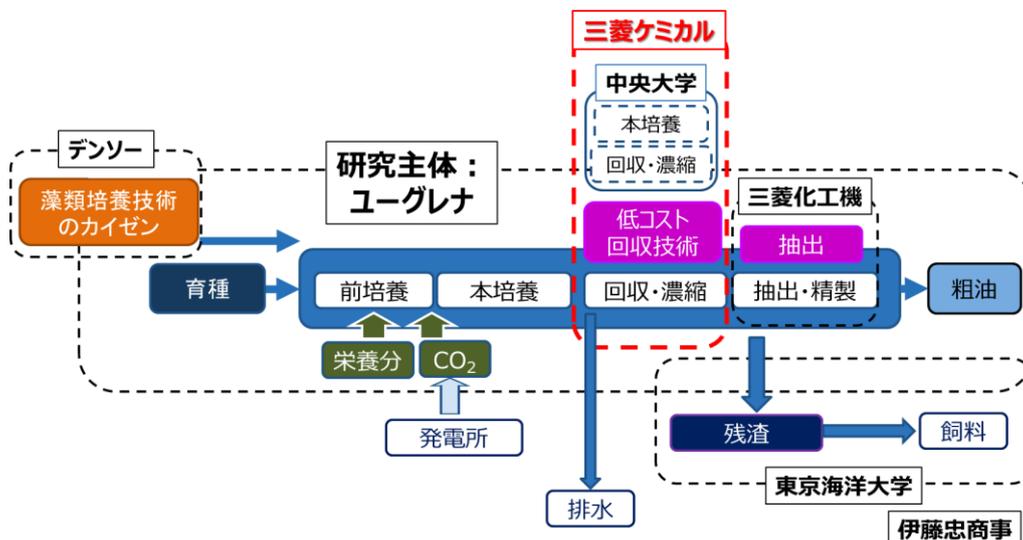
三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：和賀 昌之、以下「当社」）は、当社が参画する微細藻類を利用した事業モデルの実証研究プロジェクトが、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（本部：神奈川県川崎市、理事長：石塚 博昭、以下「NEDO」）の公募事業「バイオジェット燃料生産技術開発事業／微細藻バイオマスのカスケード利用に基づくバイオジェット燃料次世代事業モデルの実証研究」に採択されましたことをお知らせいたします。

本プロジェクトは株式会社ユーグレナ（本社：東京都港区、社長：出雲 充）、株式会社デンソー（本社：愛知県刈谷市、社長：有馬 浩二）、伊藤忠商事株式会社（本社：東京都港区、社長 COO：鈴木 善久）と共同で行うものです。微細藻類は光合成により二酸化炭素を吸収することからカーボンリサイクル技術の一つと位置づけられており、NEDO は地球温暖化防止対策としてバイオジェット燃料の普及を推進しています。本プロジェクトは、その原料となる微細藻類を安定的に大量培養する技術の確立を目的としており、実用化に向けた規模での実証事業を行っていきます。

当社は本プロジェクトの中で微細藻類の回収技術高度化を担っており、これまで培ってきた膜分離技術を活用し、現在主流となっている遠心分離法よりも効率的で低コストの回収・濃縮技術の確立を目指します。また、ろ過濃縮試験については学校法人中央大学（本部：東京都八王子市、学長：福原 紀彦）とも連携していきます。

当社は、本プロジェクトを通じて膜分離技術を用いた微細藻類の濃縮・分離プロセスを確立することで、「CO2削減」「炭素循環」「食糧・水」などの社会課題解決に貢献していきます。

以上

【本プロジェクトの概要】


お問合せ先
株式会社三菱ケミカルホールディングス
広報・IR 室 TEL 03-6748-7140